

第1号様式（第3条関係）

年 月 日						
(宛先) 鈴鹿市長						
協議を行おうとする者 住所						
氏名 印						
電話番号						
地区計画の区域内における行為の景観協議書						
地区計画の区域内における行為について、次のとおり景観協議を行います。						
1	地区名					
2	行為の場所	鈴鹿市				
3	着手予定日	年 月 日	4	完了予定日	年 月 日	
設 計 又 は 施 行 方 法	(1) 建	ア 行為の種別				
	築物の	イ	届出部分		届出以外の部分	合計
	建築又	設計	(i) 敷地面積			m <sup>2</sup>
	は工作	の概	(ii) 建築又は建設面積		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
	物の建	要	(iii) 延べ面積		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
	設		(iv) 地盤面から最高の軒高まで m 地盤面から最高の建物高まで m		(v) 用途	
					(vi) 垣又は柵の構造	
	(2) 建築物等	ア 変更部分の延べ面積				m <sup>2</sup>
	の用途の変更	イ 変更前の用途		ウ 変更後の用途		
	(3) 建築物等の形態又は意匠の変更	変更の内容				
(4) 土地の区画形質の変更	変更の内容					
備考						
1 協議者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載してください。						
2 建築物等の用途の変更について変更部分が2以上あるときは、部分ごとに記載してください。						
3 地区計画において定められている内容に照らして、必要な事項について記載してください。						
4 同一の土地の区域について2以上の種類の行為を行おうとするときは、一の協議書によることができます。						

以下は、記入しないでください

項目	地区内区分	用途	最小敷地	壁面	垣又は柵	
確認						

